ホクコーイモチエーススタークル粒剤

■種 類 名：ジノテフラン・メトミノストロビン粒剤
■有効成分：ジノテフラン ---------- 1.67%
　　メトミノストロビン---------- 4.0%

■登録番号：第21888号
■毒　　性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)
■登録初年：2007.02.07
■性　　状：類白色細粒
■有効年限：５年
■包　　装：3kg×6袋

【特長】

- いもち病防除剤のイモチエースと殺虫剤スタークルの混合水面施用剤。
- 両有効成分ともすぐれた浸透移行性を有し、病害虫に対して安定した効果を発揮する。
- 粉剤などに比べドリフトの少ない粒剤タイプで、散布しやすい撒き慣れた３キロ粒剤。

【適用内容】（2016 年 10 月末日現在）

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数	メトミノストロビンを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 紋枯病 穂枯れ(ごま葉枯病菌) 変色米(アルタナリア菌) 変色米(カーブラリア菌) 墨黒穂病 ツマグロヨコバイ ウンカ類 カメムシ類 フタオビコヤガ	3kg/10a	収穫３５日前まで	１回	散布	４回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は合計１回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計３回以内)	１回

【効果・薬害等の注意】

- 散布に当っては、湛水状態（水深３㎝ 程度）で重複を避け均一に散布し、散布後少なくとも４～５日間は湛水状態を保ち、散布後７日間は落水及びかけ流しをしないこと。
- 本剤の使用により、稲の葉に褐点を生じる場合があるので、所定の使用量を厳守すること。
- 急激な温度上昇がおこる気象条件下では、葉に褐点を生じやすいので、フェーン現象等が予想される場合には使用しないこと。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
  - ミツバチ等の巣箱及びその周辺に飛散する恐れがある場合には使用しないこと。
  - 関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。
- 本剤を散布した水田の田面水を他作物の灌水に用いないこと。
- 穂いもちの防除を目的とする場合、その散布時期は出穂 10～20 日前が望ましい。
- 散布に使用した器具、容器の洗浄水及び空袋等は河川等に流さず、容器、空袋は環境に影響を与えないよう適切に処理すること。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- 保管：直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。